

# 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業

予算額 520,000千円 (H26 500,000千円)

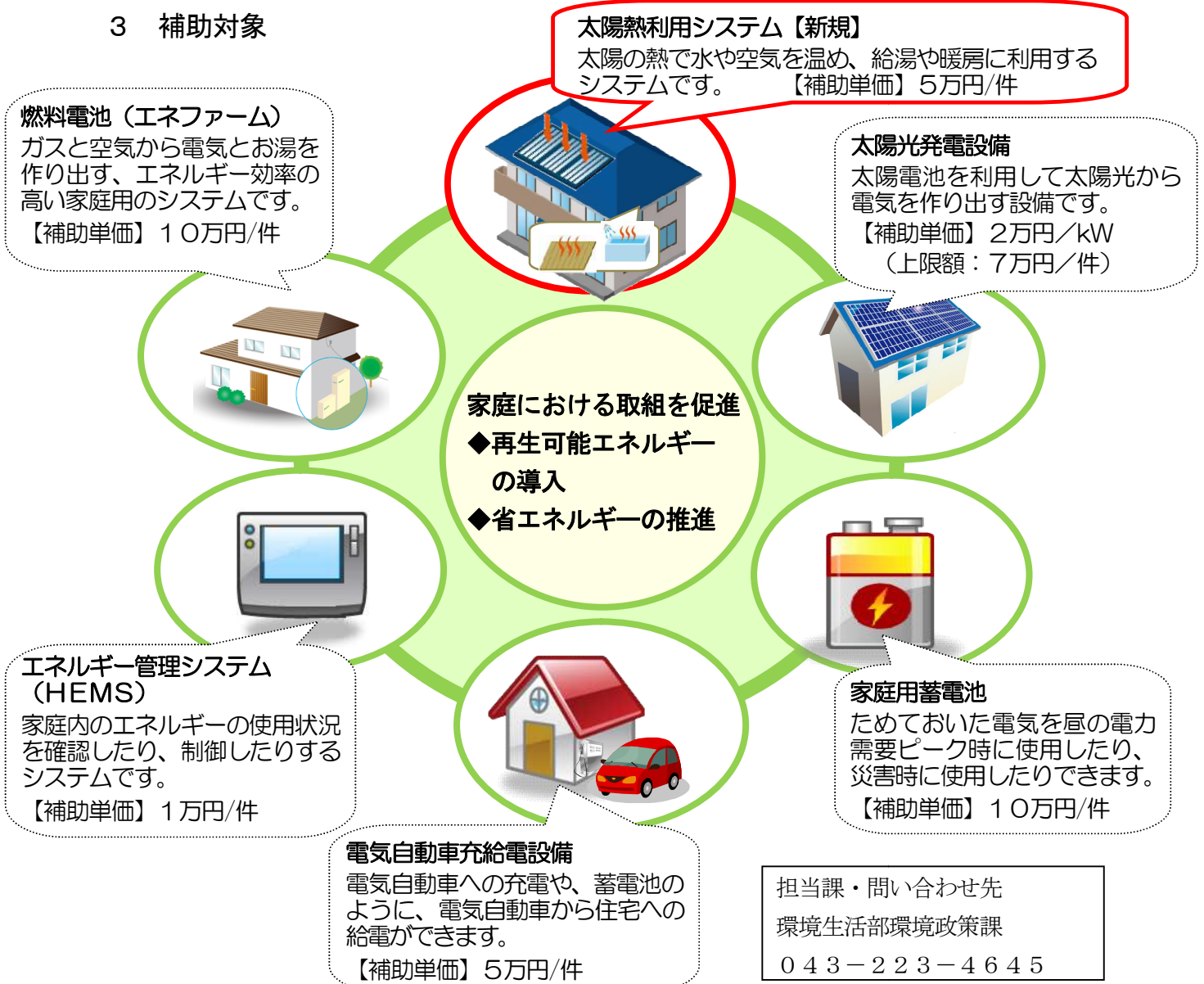
## 1 事業の目的・概要

家庭における省エネルギー化を実現する「エコ住宅」の普及拡大を図るため、住宅用の太陽光発電設備や燃料電池（エネファーム）などの導入経費について、市町村と連携して助成を行います。また、二酸化炭素削減効果や光熱費削減効果の高い太陽熱利用システムを新たに助成対象に加え、再生可能エネルギーの一層の普及拡大を図ります。

## 2 事業内容

- (1) 住宅用省エネルギー設備等の導入経費に対する補助を実施する市町村に対し、予算の範囲内で県が補助金を交付します。
- (2) 県補助金を活用して、市町村が住宅用省エネルギー設備等を設置する住民の方に補助金を交付します。

## 3 補助対象



# 再生可能エネルギー等導入推進基金事業

予算額 1,067,448千円 (H26 801,730千円)

## 1 事業の目的・概要

地震や台風等による大規模な災害に備え、国の補助金により造成した基金を活用して、学校や公民館、庁舎など、避難所や防災拠点となる公共施設等へ太陽光発電設備や蓄電池などの導入を進めます。

《千葉県再生可能エネルギー等導入推進基金》

・基金造成額：18億円 ・事業期間：平成25～27年度

## 2 主な事業の内容

### ①市町村事業への補助 961,645 千円

市町村が実施する避難所等への再生可能エネルギー等の導入事業に対し助成します。  
[補助率] 10/10 [対象市町村] 18 市町 (26 施設)

### ②県有施設への導入 94,000 千円

避難所等となる県有施設への再生可能エネルギー等の導入を進めます。  
[対象施設] 2 施設 (夷隅特別支援学校、桜が丘特別支援学校)

### ③民間施設への導入補助 11,000 千円

避難所等となる民間施設への再生可能エネルギー等の導入に対し助成します。  
[補助率] 1/2～1/3

(イメージ)



担当課・問い合わせ先  
環境生活部環境政策課  
043-223-4645

## 公用車への低公害車導入事業

予算額 9,540千円 (H26 24,811千円)

### 1 事業の目的・概要

県では、大気汚染の改善及び地球温暖化防止対策として、低排出ガス・低燃費なハイブリッド自動車や、排出ガスを一切出さない電気自動車を公用車として順次導入してきました。

このたび、水素をエネルギーとして日常的に利活用する「水素社会」の実現に向けた取組とも連携し、環境性能に優れた**燃料電池自動車**を公用車として試験導入します。

#### 《公用車への低公害車の導入状況》

##### ○ハイブリッド自動車 (HV)

平成14年度より導入を開始し、25年度末時点で知事部局・公営企業において16台導入

##### ○電気自動車 (EV)

平成26年度に知事部局において2台導入

### 2 事業内容

#### (1) 燃料電池自動車の購入等 8,000千円

地球温暖化防止や大気汚染防止の観点から、一般への販売が始まった燃料電池自動車を公用車として試験導入し、経済性、利便性、環境性能、公用車への適応性等について検証を行うとともに、燃料電池自動車の普及啓発に活用します。

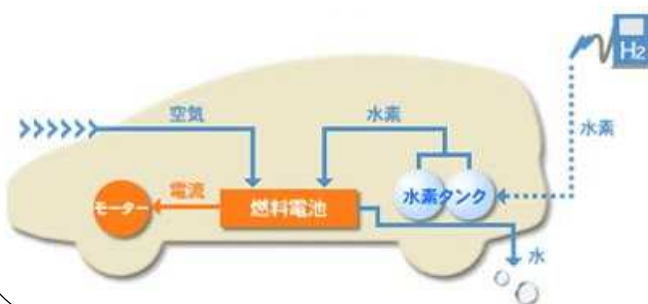
#### (2) 電気自動車の維持管理等 1,540千円

平成26年度に導入した電気自動車や、県庁内に設置した県民向けの急速充電器の維持管理などを行います。

### 【参考】燃料電池自動車のしくみ

水素を燃料とし、燃料電池において空気中の酸素と化学反応させて発電した電気によりモーターを回して走る自動車です。

走行時に排出されるのは水のみであり、二酸化炭素や有害な排気ガスの排出は一切なく、1回の水素充填で従来のガソリン車並みの長距離移動（約500km以上）が可能であることが大きな特徴です。



#### 燃料電池自動車の主なメリット

- 二酸化炭素や有害物質を一切排出しない
- 電気自動車よりも航続距離が長く充填時間が短い
- モーターによる駆動のため騒音が少ない
- 燃料となる水素は様々なものから製造

担当課・問い合わせ先

環境生活部大気保全課

043-223-3558

# 生活排水対策事業【一部新規】

予算額 302,719千円 (H26 300,000千円)

## 1 事業の目的・概要

生活排水による河川・湖沼・海の水質汚濁の防止及び富栄養化対策のため浄化槽の設置を促進するとともに、浄化槽の適正な維持管理の確保を図ることにより、生活排水対策を推進し、生活環境の保全及び公共用水域の水質保全に努めます。

## 2 事業内容

### (1) 生活排水対策浄化槽推進事業 300,000千円 (H26 300,000千円)

市町村が実施する、単独処理浄化槽・くみ取り便所から合併処理浄化槽への転換や、高度処理型合併処理浄化槽の設置を促進する事業に対し助成します。

補助先 : 市町村 ※印旛沼等の閉鎖性水域流域においては、高度処理型浄化槽の新規設置も助成  
 補助対象経費 : 設置費用 (合併処理浄化槽本体及び本体工事費用)  
 単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換費用 (撤去費用)

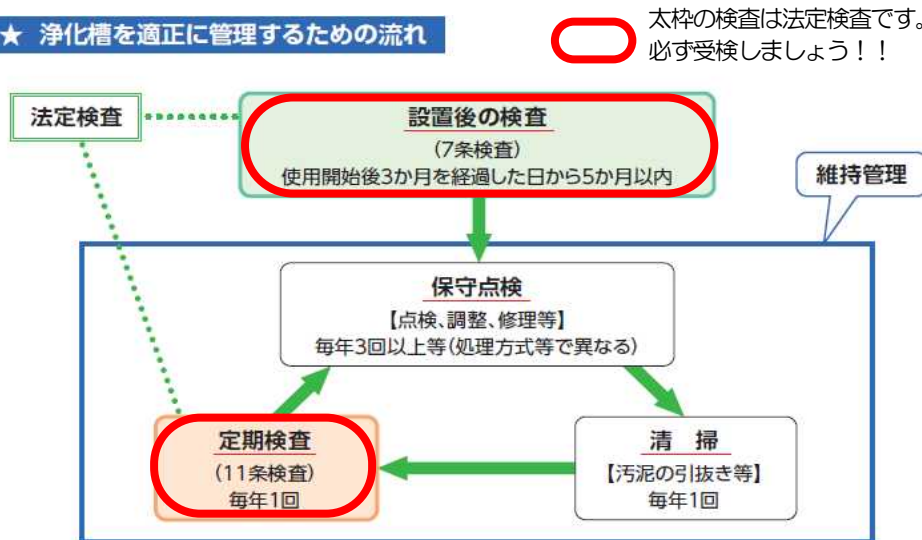
補助率 : (個人設置型) 1/3 (市町村設置型) 4/30  
 転換に係る撤去費用 1/2

### (2) 浄化槽法定検査受検促進モデル事業【新規】 2,719千円

全国ワースト1位である、浄化槽法に基づく設置後の検査率を向上させるため、新たにモデル地域において訪問督促を行うなど、受検促進に向けた取組を強化します。

対象地域 : 葛南地域 (市川市、浦安市、習志野市、八千代市) ※受検率が県内で最も低い地域  
 対象者数 : 約500人 実施内容 : 文書督促、電話督促、訪問指導等

#### ★ 浄化槽を適正に管理するための流れ



浄化槽は毎日の生活から出る汚水を浄化し、きれいな水にして放流するための装置です。放流された水は、川や沼・海に流れていきます。水質を保全するためには浄化槽を正しく設置し、維持管理することが重要であることから、浄化槽法では「設置後」と「毎年1回」の検査を義務付けています。

#### ≪平成24年度浄化槽法定検査率(ワースト)≫

##### ○7条検査 (全国平均受検率:91.0%)

自治体名	対象基数	検査基数	受検率
1 千葉県	8,472	5,184	61.2%
2 神奈川県	1,728	1,096	63.4%
3 宮城県	2,662	1,852	69.6%
4 福島県	4,383	3,425	78.1%
5 岩手県	2,668	2,125	79.6%

##### ○11条検査 (全国平均受検率:33.4%)

自治体名	対象基数	検査基数	受検率
1 千葉県	617,185	39,834	6.5%
2 大阪府	169,027	11,081	6.6%
3 静岡県	576,393	38,286	6.6%
4 沖縄県	82,722	5,846	7.1%
5 山梨県	151,234	11,766	7.8%

担当課・問い合わせ先  
 環境生活部水質保全課  
 043-223-3813

# 全国「みどりの愛護」のつどい開催準備事業

予算額 98,427千円 (H26 5,000千円)

## 1 事業の目的・概要

平成28年度に行われる第27回全国「みどりの愛護」のつどいの開催に向けて、準備を進めます。

### 【全国「みどりの愛護」のつどいの開催概要】(本県開催は初)

全国「みどりの愛護」のつどいは、「みどりの日」制定の趣旨を踏まえ、都市の緑化活動等に取り組む団体の関係者が一堂に集い、広く都市緑化意識の高揚を図り、緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進することを目的に平成2年から実施しています。

開催時期：平成28年4月～5月の1日

会場：県立柏の葉公園

内容：功労者表彰(国土交通大臣・千葉県知事)、緑化推進関係団体の事例紹介、記念植樹

## 2 事業内容

### (1) 式典開催準備経費 5,237千円

国・県・市で組織する実行委員会への負担金等、式典の開催に向けて準備を進めます。

### (2) 会場施設改修費 69,890千円

式典及び記念植樹の会場となる県立柏の葉公園等の施設改修を行います。

### (3) 警備準備経費 23,300千円

式典の開催に向けて万全を期すため、警備の準備を進めます。



第25回全国「みどりの愛護」のつどい式典



記念植樹

担当課・問い合わせ先

県土整備部都市整備局公園緑地課

043-223-3995

警察本部公安第二課

043-201-0110 (内線5611)

## 「県民の日」事業

予算額 60,000千円 (H26 46,000千円)

### 1 「県民の日」事業

県民が「県民の日」(6月15日)を通して千葉の魅力を再発見し、千葉アイデンティティを醸成できるよう、千葉の文化や歴史、自然、産業等に触れ、体感できる行事等を県内各地で実施します。



### 2 事業内容

#### (1) 県民の日中央行事 46,000千円

多くの県民が千葉の魅力を再発見し、ふるさと千葉への愛着を深めることができるよう、県民の日「中央行事」として幅広い世代の県民が楽しめる参加型イベントを実施します。また、県民による手作り感を演出する取り組みも新たに実施します。

《日程》平成27年6月14日(日)

《会場》幕張メッセ第7ホール及び幕張メッセ周辺

#### (2) 県民の日地域行事 11,000千円

地域振興事務所のある10地域及び県民生活・文化課(千葉市・市原市地域分)の合計11地域で県民の日地域実行委員会を組織し、地域の特色を活かしたイベントを実施します。

#### (3) 県民の日事業広報(パンフレット) 3,000千円

県民の日中央行事、地域行事及び県民の日の趣旨に賛同した企業・団体等が実施する各種割引や施設の無料開放などを広く県民に周知するため、パンフレットを作成し、県内市町村、学校等に配布します。

ご当地キャラクター



伝統芸能



県産品販売

#### 【参考】平成26年度 県民の日は笑顔まつり実施結果

開催日・場所：平成26年6月14日(土) / 千葉県文化会館及びその周辺

実施プログラム：お楽しみワークショップ、漫才、県産品の販売、国際色豊かな飲食店 など

来場者数：約10,000人

担当課・問い合わせ先  
環境生活部県民生活・文化課  
043-223-2408